

配偶者・家族の定期健診

がんをはじめとする生活習慣病は、早期発見・早期治療が非常に大切です。国で推奨されている5つのがん検診のほかに、人間ドックなどを定期的を受診して、糖尿病、高血圧、脂質異常といった生活習慣病予防に努めましょう。とりわけ、専業主婦の方は、家事や育児に追われて、ご自身の健康チェックを後回しにしがちです。定期的に健康診断を受診しましょう。

～健診を受けてわかること～

異常がなくて安心できた

A判定：異常ありません

B判定：わずかに所見を認めますが心配ありません

B1判定：生活習慣の改善が必要です



早期発見できた！

C1判定：1年後に再検査を要します

C2判定：6ヶ月後に再検査を受けてください

C3判定：2～3ヶ月後に再検査を受けてください

D判定：精密検査を受けてください

E判定：専門医療機関を受診してください



国で推奨されている5つのがん検診

がん検診を正しく知りましょう！

乳がん

女性の11人に1人が罹患すると言われていています。

子宮頸がん

主にウイルス感染で発症するがんで、20代後半から増え始めます。

大腸がん

早期のうちはほとんど自覚症状がありません。

胃がん

発症リスクの1つにピロリ菌感染があり、除菌治療で予防できます。

肺がん

たばこを吸わない人も無関係ではありません。

～定期健診をおすすめする③つのポイント～

Point①

誰でも病気にかかります

がんをはじめとする生活習慣病は、誰でもかかる可能性があります。若くても、自覚症状がなくても、1年に1度はチェックしましょう。

Point②

健診なら早く見つかる

身近で受けられる健康診断で、早期のうちに発見することができます。健診結果で精密検査を指示された場合は、必ず医療機関を受診しましょう。

Point③

早期発見で9割が治る

がんの場合、早期発見できれば90%以上が治ります。治療期間、費用、生活への影響も少なくて済みます。

ご自身が受診できる健診(検診)制度を知ることからはじめてみましょう！

